

令和8年度建設機械施工管理技術検定試験

(建設業法に基づく建設機械施工管理技士補および建設機械施工管理技士になるための国家試験)

1級・2級 第一次検定・第二次検定 ご案内

令和7年11月 一般社団法人 日本建設機械施工協会

1. 技術検定試験の概要

技術検定は、第一次検定と第二次検定に区分され、**第二次検定は第一次検定の合格者を対象に筆記試験と実技試験により行います。**

【第一次検定】

1級・2級ともに択一式(マークシート方式)で行います。

2級は、第1種～第6種の種別ごとの試験で、共通問題と種別問題により試験を行います。なお、1回の検定試験で最大2つの種別(奇数種別から1つ、偶数種別から1つ)を受検できます。

【第二次検定(筆記)】

1級は記述式、2級は各種別に共通の択一式(マークシート方式)で行います。

【第二次検定(実技)】

1級は受検申込みで選択する2つの種別、2級は受検種別ごとに、下表の実機により実技試験を行います。(第6項※参照)

種別	実技試験で使用する建設機械
第1種	ブルドーザ
第2種	油圧ショベル[バックホウ]
第3種	モータ・グレーダ
第4種	ロード・ローラ
第5種	アスファルト・フィニッシャ
第6種	アースオーガ

2. 試験日

級区分	検定区分	試験日
1級・2級	第一次検定 第二次検定(筆記)	令和8年6月21日(日)
	第二次検定(実技)	令和8年8月下旬～9月中旬

※第二次検定は、令和7年度までの第一次検定の合格者を対象に行う試験です。(同一年度に第一次検定と第二次検定の受検はできません。)

3. 試験地(予定)

【第一次検定】、【第二次検定(筆記)】(13会場)

札幌市(1級)、北広島市(2級)、仙台市(1級)、滝沢市(2級)、東京都、新潟市、名古屋市、寝屋川市、広島市、高松市、福岡市(1級)、北九州市(2級)、那覇市

【第二次検定(実技)】(13会場)

千歳市、仙台市、栃木県下都賀郡、秩父市、小松市、富士市、刈谷市、明石市、小野市、広島市、高松市、福岡県糟屋郡、沖縄県国頭郡

▼第二次検定(実技)の試験地についての注意事項

※試験地により受検できない種別(建設機械)があります。協会ホームページまたは「受検の手引」で確認してください。

※受検申込み時に希望試験地を選択いただけますが、希望者が多数の場合、試験地を変更させていただく場合があります。

4. 受検の申込み方法(1級・2級)

第一次検定	インターネット申請
第二次検定	再受検者 インターネット申請または「受検の手引」の購入による書類申請
	新規受検者 「受検の手引」の購入による書類申請

※詳細は、協会ホームページをご覧ください。

5. 受検の申込み期間(第一次検定・第二次検定)

1級・2級	令和8年2月16日(月)～3月13日(金)まで
-------	-------------------------

※書類申請の場合は、当日の消印有効。

6. 受検手数料【非課税】(建設業法施行令第42条より)

【第一次検定】

1級	19,700円
2級	19,700円(1種別につき)

【第二次検定】

1級	実技試験の2種別受検者	57,300円
	実技試験の1種別受検者	44,500円
	実技試験の2種別免除者	31,700円
2級		40,800円(1種別につき)

※1級第二次検定(実技)は、2級建設機械施工管理技術検定の合格種別について、試験の免除を受けることができます。

7. 受検資格(第二次検定は、新旧受検資格のどちらでも受検可)

1級	第一次検定	令和9年3月31日時点で満19才以上の者
	第二次検定	下記の新旧受検資格(1級)のいずれかを満たす者
2級	第一次検定	令和9年3月31日時点で満17才以上の者
	第二次検定	下記の新旧受検資格(2級)のいずれかを満たす者

(新受検資格)

1級	令和7年度までの1級第一次検定の合格者であって、1級第一次検定または2級第二次検定合格後の実務経験が所定の年数を満たす者
2級	令和7年度までの1級または2級第一次検定の合格者であって、第一次検定合格後の実務経験が所定の年数を満たす者または6年以上の建設機械操作施工の実務経験を有する者

(旧受検資格)

1級・2級	受検する級(1級・2級)の第一次検定合格者であって、最終学歴となる学校を卒業後、学歴等に応じた所定の実務経験年数を満たす者
-------	---

(平成28年度～令和2年度までの2級学科試験合格者)

平成28年度～令和2年度までの2級学科試験の合格者は、合格年度を含む12年間に連続して行われる2回の第二次検定に限り、第一次検定の免除を受け、旧受検資格を満たすことで第二次検定から受検できます。

8. 合格発表、合格通知等

合格発表は、当協会ホームページで合格者の受験番号を掲載します。発表後に可否通知書を郵送しますが、試験の欠席者へは通知しません。

級区分	検定区分	合格発表日(予定)
1級・2級	第一次検定	令和8年8月3日(月)
1級・2級	第二次検定	令和8年11月18日(水)

9. 合格者の処遇

【第一次検定の合格者】

「建設機械施工管理技士補」の称号が付与されます。また、1級技士補は、所定の要件を満たすことで、監理技術者補佐*になることができます。

【第二次検定の合格者】

「建設機械施工管理技士」の称号が付与され、1級技士は監理技術者および主任技術者*、2級技士は主任技術者*になることができます。

*建設業法で技術者の配置が必要となる場合の資格です。
ただし、土木工事業、とび・土工事業、舗装工事業に限ります。

10. 受験の手引(第二次検定)

※インターネット申請の方は、「受験の手引」の購入の必要はありません。

※第二次検定の新規受験者およびインターネット申請が困難な再受験者は、必ず購入してください。

販売方法・販売期間 (1級・2級ともに1部1,000円(税込・郵送料別))

窓口販売	令和8年2月2日(月)～令和8年3月13日(金)
郵送販売 (受付期間)	令和8年2月2日(月)～令和8年3月2日(月)必着

※郵送販売の期限は、受験の手引の購入申込書が、販売窓口である当協会または、協会支部へ配達される必着の期限です。

詳細については、当協会または協会支部のホームページをご覧ください。

★受験の手引の内容は、販売に合わせて、
当協会ホームページでも掲載します。
(インターネット申請用の「受験の手引」も掲載しています。)

◆ 中部地域における「受験の手引(1・2級第二次検定)」の主な販売窓口一覧 ◆

「受験の手引(申込み書類)」の購入は、下記の所在地を参考にお近くの窓口でご購入ください。

※郵送販売をご希望の方は、下記の(一社)日本建設機械施工協会 中部支部ホームページをご覧ください。

※「受験の手引」の内容についてのお問い合わせは、日本建設機械施工協会試験部(03-3433-1575)までお問い合わせください。

名 称	所 在 地	電 話 番 号
一般社団法人 日本建設機械施工協会(試験部)	〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 202-2	03-3433-1575
同 中部支部	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-7-9 太陽生命名古屋第2ビル 7階	052-962-2394
同 施工技術総合研究所(*)	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	—
静岡県重機建設業工業組合(*)	静岡県静岡市駿河区青木 188-3	—
一般社団法人 静岡県建設業協会(*)	静岡県静岡市葵区黒金町 11-7 大樹生命静岡駅前ビル 12階	—
一般社団法人 岐阜県建設業協会(*)	岐阜県岐阜市藪田東 1-2-2	—
一般社団法人 三重県建設業協会(*)	三重県津市桜橋 2-177-2 三重県建設産業会館内	—
一般社団法人 中部地域づくり協会(*)	愛知県名古屋市中区丸の内 3-5-10 名古屋丸の内ビル 8階	—

※(*)印の窓口では、郵送販売はしていません。

※各窓口での販売は、土・日、祝日を除く平日のみとなります。



ご注意

最近、この技術検定試験の申込手続きの代行業務や類似の名称の講習等を行う民間団体がありますが、当協会とは一切関係がありません。

当協会は、それらの業務・講習等の実施および勧誘を行うことも他の機関に委託することとしておりません。

この技術検定試験の申し込みや問い合わせは、ご本人が直接当協会へ行うようにしてください。

国土交通大臣指定試験機関

JCMA 一般社団法人 日本建設機械施工協会 中部支部

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦3-7-9
太陽生命名古屋第2ビル 7階
URL <https://www.jcma-c.jp/>



令和 8 年度建設機械施工管理技術検定試験のチラシの「受検の手引」の郵送販売（受付期間）の訂正について

○誤	郵便販売	令和8年2月2日（月）～令和8年3月2日（月）必着
	（受付期間）	

○正	郵便販売	令和8年1月19日（月）～令和8年3月2日（月）必着
	（受付期間）	※手引の発送は令和8年2月2日以降となります。